

平成30年度GAP交付金（農業生産工程管理推進事業）の令和元年度改善計画の事業評価票

都道府県名 青森県

区分	目標値				備考
	事業内容	目標値	実績	達成度	
II GAP認証の取得拡大	GAP認証の新規取得経営体数 45経営体	GAP認証の新規取得経営体数 21経営体	47%	D	
<p>事業の成果</p> <p>達成に向けた取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「GAP相談窓口」に相談に訪れた農業者延べ46名に対するGAP指導。</li> <li>・農業者等を対象とした各種栽培講習会におけるGAPの必要性を説明。</li> <li>・農業者や農協部会員を対象とした研修会の開催によるGAP取得への啓発。</li> </ul> <p>などこれらの取組によりGAPに取り組む農業者の拡大と認証取得希望者の掘り起こしに努めた結果、昨年実績の15経営体に加え、新たに6経営体がGAP認証を取得した。</p> <p>目標達成に至らなかった理由</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「GAPをする」に取り組んでいるものの、取引先からの要請が特にない場合、認証取得（「GAPをとる」）までの経営判断に至らないこと。</li> <li>・GAP認証の取得及び維持・更新に係る経費が高額なこと。</li> </ul> <p>などにより、認証取得まで至っていない農業者が多い。</p>					
<p>都道府県による評価</p> <p>「GAP認証の取得拡大」について、改善計画に基づきGAP指導員を中心にGAPの必要性の説明や研修会の開催などGAP認証新規取得経営体の拡大に向けて取り組み、新たに6経営体が認証取得したが、目標に対する達成度は47%に止まった。JA部会等を対象とした栽培講習会等の場を活用し、GAPの取組意義や必要性等の啓発に取り組み、今後、実需者から要請があった場合に対応できる農業者が育成・確保されているという面では一定の成果はあったものと評価している。</p>					